

股関節が痛い方

股関節とは

大腿骨の上端(骨頭)が骨盤のくぼみ(寛骨臼)にはまり込むように関節を形づくっています。関節の表面はなめらかな軟骨でおおわれ、体重を支えて歩く役割をしています。

問題の生じた股関節

変形性股関節症などで股関節に問題が生じると、動きが悪くなったり、動く時に痛みを感じたり、ひどい場合は立っているだけでも痛むようになります。



治療法

※治療法は、患者さんの年齢、全身および骨の状態、生活様式などを考慮し、相談しながら決定します。

程度が軽い場合は、
投薬・注射及び
運動療法(リハビリ)などの

保存療法



痛みが継続したり、歩行困難、
関節リュウマチが進行した場合には
骨切り術、人工関節置換術などの

手術療法

人工股関節置換術

保存的な治療法で十分に改善されない場合には手術をします。関節のいたんだ部分を取り除き、人工の関節に置き換えます。

手術により期待できる効果

- *股関節の動きが良くなります。
- *股関節の痛みが大きく和らぎます。

人工股関節とは

人工股関節は、金属、セラミック、プラスチックなどで作られています。大腿骨(ステム)と骨頭、寛骨臼側(カップ)が組み合わさって人工関節を構成します。



※人工関節の固定方法として、骨セメントを用いる方法と用いない方法があります。
※人工関節は永久的なものではなく、すり減ったり、ゆるむことがあります。その際には再度入れ替えることができます。

詳しい内容については医師、看護師におたずねください。

資料提供：日本ストライカー

(医)慈和会 吉田整形外科病院 TEL 0565-89-1818 ホームページ <http://www.yoshida-seikei.jp/>